


地域包括支援センターだより

行方不明者情報提供票		作成日 平成 28 年 4 月 13 日		
行方不明者	フリガナ	オオサキ タロウ	生年月日(年齢)	昭和 12 年 3 月 1 日 (73 歳)
	氏名	大崎 太郎	性別	♂・女
	住所	〒899-7305 大崎町新宿 ××××番地	(自治公民館)	未加入
生活歴	(出身・職業・趣味など) 大崎町横瀬生まれ。中学校を卒業してから 75 歳まで農業で生計をたててきた。25 歳で結婚し 2 男 1 女に恵まれる。若い頃から運動が好きで一昨年来までグラウンド・ゴルフを楽しんでいた。最近では庭でグラウンド・ゴルフの練習をしている。			
	身長	155 cm	撮影日	平成 28 年 3 月 1 日
特徴	体重	60 kg		
	体格	太り気味		
	姿勢	腰が曲がっている		
	頭髮	白髪、短髪		
	眼鏡	未使用		
	歩き方の特徴	腰に腕を組み歩く		
	顔の特徴	写真を参照		
	仕事や言動の特徴	腰痛があり「あいたよ」と言うのが口癖		
	備考	無口で穏やかな人柄		
	所持品	数千円		
名前	・・・ 言える ・ 言えない	住所	・・・ 言える ・ 言えない	
行方不明になる前の様子	4/13 昼食後、庭の草取りをしていた。妻が掃除機をかけている間に行方が分からなくなった。最後に本人を確認したのは 14 時半頃。いないことに気付いたのは 15 時頃			
(発見時の連絡先)				
大崎 花子 (妻)		電話：476-××××		
大崎 一郎 (長男)		電話：090-××××-××××		

認知症高齢者を地域で支えましょう！！

認知症行方不明者の届け出状況は、全国で2年連続1万人を超えています。大切な人を地域で見守ることで行方不明を未然に防ぎ、万一、行方不明になっても一刻も早く無事に発見することができるよう備える必要があります。その手段の一つとして『行方不明者情報提供票』を作成しています。

行方不明の可能性がある場合は地域包括支援センターまでご相談下さい。

◆記入すること

氏名、生年月日、性別、住所、生活歴、特徴(身長、体重、仕草や言動の特徴など)、写真(顔と全身)、着衣等、所持金、行方不明になる前の様子、発見時の連絡先

◆最近の写真を準備しましょう

写真が古ければ、現在の容姿と異なるため捜索しづらいです。半年に1回は写真を撮りましょう。顔と全身の写真を撮影することがポイントです。

◆早急な対応が必要となります

これまでに行方不明になったことがある、行方不明になる恐れがある方は行方不明者情報提供票を準備しておきましょう。公開の範囲はご本人・ご家族に決めて頂きます。

暮らしのコンシェルジュ

当センターは、高齢者の暮らしについて様々な相談や要望に応える「よろず相談窓口」です。暮らしのコンシェルジュに、多く寄せられるご相談と対応を紹介します。

- 相談内容…ちょっとした段差で躓くことが増えました。転んで骨折するのではないかと心配です。
- 対応とご提案…転倒予防に向けた支援が必要です。

- ①転倒なく過ごせる環境を整える必要があります。移動の際は杖や歩行器を使用しましょう。介護認定があれば歩行器などの福祉用具レンタル、手すり設置や段差解消などの住宅改修を利用できます。
- ②躓くからといって運動の機会が減少すると、さらに下肢筋力が低下し転倒・骨折を起こす悪循環となります。体調に合わせて毎日散歩や体操の時間を持ちましょう。「どのような体操をすれば良いか分からない」「1人では体操する気になれない」といった場合は体操教室をご紹介します。専門的なサービスが必要な場合は介護認定を申請して通所リハビリや通所介護を利用できます。